

岐阜県議会議長 様

少人数学級の前進、保護者負担の軽減、教育条件の改善を！ 2022年度 すべての子どもたちにゆきとどいた教育を求める請願

- 子どもたちへのゆきとどいた教育をすすめるため、以下のことをすすめてください。
 - 中学校3年生・高等学校においても「35人学級」を早期に実現するとともに、さらなる「少人数学級」を実現してください。
 - 正規の定数内教員を確実に配置するとともに、加配教員や支援員を増やしてください。
 - 部活動の地域移行のため、市町村や地域スポーツクラブに対して、積極的な支援を行ってください。
 - トイレトッパーと同じように、生理用品を設置するよう、県立学校だけでなく市町村にも働きかけてください。
 - ヤングケアラーの実態把握と具体的支援を、県立学校だけでなく市町村にも働きかけてください。
- 保護者負担を軽減してください。
 - 学校の給食費や教材費、通学費などの保護者負担が軽減されるよう、県費で援助してください。
 - 高校生・大学生に対する返済不要の「給付制奨学金制度」を拡充してください。
 - 私学経常費助成の増額と就学支援金拡充で、学費の公私間格差をなくしてください。
 - 小・中学校への入学準備金を「入学前」に支給するよう、市町村に働きかけるとともに、県費でも援助してください。
- ますます増加する特別支援学級・通級指導教室で学ぶ児童・生徒に対応するため、設備・人員などの教育条件を整備してください。また、特別支援学校の正規採用の教職員の割合を増やしてください。
- 古い施設・設備の改修・更新をすすめてください。また、多目的トイレの複数設置や地域の避難所としての役割もある体育館へのエアコン設置をすすめるよう、市町村に働きかけるとともに、県費でも援助してください。

●氏名・住所は他に利用しません ●地域・年齢等は不問、どなたでも署名できます

氏名(フルネーム)	住所 「〃」「同上」等は使用しないでください。アパート名等は省略可。
	都道 市 府県 郡
	都道 市 府県 郡
	都道 市 府県 郡
	都道 市 府県 郡
	都道 市 府県 郡

ゆきとどいた教育をすすめる岐阜県実行委員会
〒500-8879 岐阜市徹明通7-13 岐阜県教育会館201号 TEL058-215-7301

衆議院議長 様 参議院議長 様

国の責任による「20人学級」を展望した少人数学級の前進、教職員定数増、教育無償化、教育条件の改善を！ 2022年度 すべての子どもたちにゆきとどいた教育を求める全国署名

- 子どもたちのいのちと健康を守るとともに、学ぶ権利を保障するため、教育条件整備に全力をあげてください。
- 教育予算を OECD 諸国並みに計画的に増やし、ゆきとどいた教育条件整備をすすめてください。
- 国の責任で、小・中学校、高校での 35 人以下学級を早期に実現するとともに、「20人学級」を展望して、少人数学級をさらに前進させてください。また、幼稚園や特別支援学級・学校の学級編制標準の引き下げをすすめてください。
- 義務・高校標準法を改正し正規・専任の教職員を増員してください。
- 教育費の保護者負担を軽減するとともに教育無償化をすすめてください。
 - 高校・大学等の学費無償化や高校生・大学生等への給付奨学金制度の拡充をすすめてください。
 - 私学経常費助成補助の増額と就学支援金拡充で学費の公私間格差をなくしてください。
- 公立・私学ともに豊かな環境のもとで学べるよう、教育条件や施設の改善をすすめてください。
 - 特別支援学校の過大・過密解消のため、国による財政支援を拡充し、学校新設や既存校への「設置基準」適用をすすめてください。
 - 学校の耐震化・老朽化対策、洋式トイレやエアコンの普及、バリアフリー化をすすめてください。
- 東日本大震災などの地震や自然災害、福島原発事故の被害を受けた子どもを守り、学校と地域の要望を反映した復旧・復興をすすめてください。

●氏名・住所は他に利用しません ●地域・年齢等は不問、どなたでも署名できます

氏名(フルネーム)	住所 「〃」「同上」等は使用しないでください。アパート名等は省略可。
	都道 市 府県 郡
	都道 市 府県 郡
	都道 市 府県 郡
	都道 市 府県 郡
	都道 市 府県 郡

ゆきとどいた教育をすすめる会
〒102-0084 東京都千代田区二番町12-1 全国教育文化会館3階 TEL03-5211-0123

切り取らずに11月26日までに実行委員会へお届けください

県・国の両方に「ご署名ください」。

【名義】ゆきとどいた教育をすすめる岐阜県実行委員会
募金は任意ですが、ぜひご協力をお願いいたします。署名用紙製作、郵送などの費用にあてます。【郵便振替】00890-1-188232

募金額

2022年度 教育全国署名

子どもたちが 安心して学べる 学校に

教育署名は34年目！
協力をお願いします

岐阜県の請願趣旨

小・中学校での「35人学級」の拡大が進められてきましたが、子どもたち一人ひとりにゆきとどいた教育をおこなうためには、とても十分とは言えません。いじめや不登校、自殺などの問題は焦眉の課題です。近年は経済的困難も子どもたちの成長に大きな影を落としており、保護者負担の軽減や修学・進学のための支援が強く求められています。

また、特別支援学校の設置基準が今年度より施行されましたが、教室不足・正規教員不足などは、大至急解消する必要があります。障がいがある児童生徒、日本語指導が必要な児童生徒、性の多様性への配慮、特別支援学校・学級や通級指導教室に対する更なる支援も必要です。一方、教職員の未配置と長時間過密勤務は、すでに大きな社会問題となっています。

憲法 26 条「すべて国民は、法律の定めるところにより、その能力に応じて、ひとしく教育を受ける権利を有する」が真に生かされるために、下記の請願が採択されるよう切望します。

ゆきとどいた教育をすすめる岐阜県実行委員会
岐阜市徹明通 7-13 岐阜県教育会館 201
TEL058-215-7301 FAX058-215-7303

最新のニュース
はこちらから→



すべての学年も少人数学級に！

署名運動の成果で、岐阜県でも 35 人以下学級がすすんできましたが、小学 6 年と中学 3 年ではまだ実現していません。さらに、高校も含めたすべての学年での少人数学級を求めています。



せんせい増やそう！

岐阜県でも年度始めから先生が足りません。教育の保障のためには、定められた教員数をきちんと配置することは不可欠です。そのため教育予算増額を求めています。

教育費の家計負担軽減！

日本の教育費負担は世界でも高すぎです。一人の子どもを育てるのに公立で約 743 万円、高校から私立だと約 1200 万円にも！ヨーロッパでは保護者負担はほとんどありません。すべての子どもたちが、お金の心配なく安心して学べるよう、教育費の無償化をすすめましょう！

お金の心配なく
学校に通えるように
なってほしい！



学校の施設・設備の改善！

いまや学校に洋式トイレは常識です。トイレットペーパー同様に生理用品を常備することも当たり前にしていきましょう。すべての子どもたちが安心して学校生活を送れるようエアコンの設置などの充実を求めます。

